

# 先輩の会社を訪問！

卒業生：釜井（旧姓・内野） 宏美さん（2016年国際学科卒業）

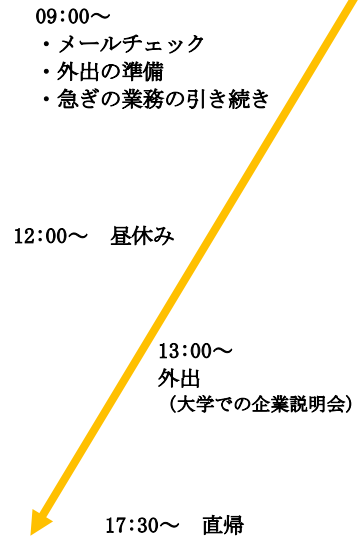
拓大CONNECTとは

拓大CONNECTは、現役の拓大生が社会で活躍する卒業生の会社を訪問し、交流を通じて、就職について学ぶためのイベントです。

令和5年12月20日(水)、学生6名が株式会社ネクスコ東日本エンジニアリングで働く釜井 宏美さん(2016年国際学科卒業)のもとを訪問しました。計2回行われた事前研修で、自己分析に加えて、業界・企業研究を重ね、事前に質問内容を考えた後、当日、荒川区にある本社を訪れ、交流を深めました。



ある日のスケジュール



釜井さんイチオシ！ 会社の魅力！

釜井さんが、様々な福利厚生の中で、4つの制度の魅力を紹介してくれました。

- ①年間休日数  
年間休暇数が、全国平均の104.6日より多い**134日**も！
- ②借上げ住宅制度  
『自分で家を選ぶことができる』最も魅力だと語った制度。**敷金・礼金などは全て会社が負担し、月々の家賃は8割以上、引越料金も会社が負担**してくれます。
- ③グループ活動とカフェテリアプラン  
3人集まって好きな活動ができるグループ活動には**毎年2万円のボーナス**を支給。カフェテリアプランでは**年間4万円分**のキャッシュバック制度があり旅行や習い事、衣服の購入等に使用が可能です。
- ④ペネフィット・ワン  
(株)ペネフィット・ワンが運営する**会員制度福利生サービス**が利用できます。

釜井さんの就活のTIP！

釜井さんが就活時、一番役立てていたのは「就活ノートを作る」こと。参加した様々なセミナーや就職課での相談内容を就活ノートで振り返ることが重要だとお話を伺いました。例えば、採用試験を受けた企業の面接での雰囲気や質問などを記録していたそうです。自分の置かれている状況を可視化し、次の試験に役立てていました。また、大学で開催される就職セミナーなどにも足を運び、視野を広げていたそうです。面接試験の前には必ず就職課を訪れ、模擬面接をしたそうです。



OG訪問を通して

「Instagramメンバーとして参加を決定しましたが、このイベントを通して、興味のあったIT業界だけでなく就職先の視野を広げる機会になりました。また、先輩から就職に関するコツを教えてくださいました。今後企業探しに役に立つと思います、良い機会でした。」  
経営学科 2年 ファン ヒョンジュン(韓国出身)

今回の訪問を通して、福利厚生(特に借上げ住宅制度)などに力を入れている点にとても魅力を感じました。また仕事面では、事務所の立ち上げや経理・秘書、社名の管理など各仕事での異なるやり方をお話いただき、どんな業務でもやりがいを見つけていくことがとても重要だと思いました。  
経営学科 2年 中島 駿悟(城西大学付属川崎高校出身)

OG訪問を通して、ネクスコ東日本エンジニアリングについて働き方、そしてなにより「釜井さんがどのような就職活動をしてきたか」「どのように働いているのか」を知る事が出来ました。4年になれば本格的に就職活動が始まるため、今回の訪問では自分の中の選択肢がかなり広がりました。早めの就職活動をしたい人にはとても良い機会だと思いますので、是非参加してほしいと感じました。  
法律政治学科 3年 井上 結弥(府中東高校出身)

OG訪問を通じて、社会人生活はネガティブなことばかりではないという点を学びました。私は、社会人生活というものは嫌なものだと思ってきましたが今釜井さんの話を聞き、充実した福利厚生をはじめ、プラスな面が多いと知り、今後の就職のモチベーションにつながる機会となりました。また、就活時の話を伺い、「残りの学生生活で何をすべきか」明確に出来たと思います。自分がどこで働くことになるか不明瞭ですが、後悔のない就活をしようという気合を入れるきっかけになりました。  
法律政治学科 3年 三枝 空(大田原高校出身)

「社会人」厳格」と思っていました。が、「優しく、むしろ社会人になっても休日が多い」というお話を聞いて社会人に対する印象が良いものになりました。社会人の方の印象を聞いて、今まで掴みきれなかった各業界のイメージが掴めたので良かったです。また、入社の際に必ずしも必要だと考えていた資格は、入社してから資格を取らなければ良いと知り、驚きました。訪問を通して、自分の就活に対する考えが変わったので良かったです。  
法律政治学科 3年 西川 昂汰(東亜学園高校出身)

**学生から釜井さんへの質問**

**ファン ヒョンジュン**  
学生の時と社会人になってのギャップはありますか？  
学生の方は**社会人になるのが嫌**でマイナスイメージでしたが、社会人になってからは**休暇も多く、周りも優しい**です。学生よりちゃんと休むことができるのでむしろ、**今の方がより良く**感じています。

**田中 愛望**  
仕事においてやりがいのあるエピソードを教えてください。  
本社から**大官事務所**に異動した時は**2年目**で経験できないことを経験することが出来て良かったです。**ほぼ1人で業務を行い、責任感を持つようになりました。**4年目に本社に戻ってから、周りの方々が良い人たちばかりで本当に助かりました。**今いる人財課、学生との話す機会が多くあり、やりがい**を感じています。

**西川 昂汰**  
休みはどれだけ仕事のことを意識していますか？  
休みの日はほとんど**意識することなく、ゆっくり家族との時間を過ご**しています。

**三枝 空**  
学部・学科の利点はありますか？  
事務職に関しては特にありません。ただし**専門職は専門の学部の知識がある方が**良いです。

**中島 駿悟**  
必要な資格はありますか？  
仕事をする上では資格があった方が良いと思いますが、**入社してから学ぶことがあるので、就活の際にはなくても大丈夫**です。

**井上 結弥**  
ネクスコ東日本エンジニアリングを志望した動機を教えてください。  
**ホテルや外国就職する国際学部の同期が多かった**です。他にもメーカーなどで内定を貰っていましたが、**悩んだ結果、就職課の職員さんから紹介**ということもあり、ネクスコ東日本エンジニアリングを選びました。

今回の訪問を通して、仕事内容や働き方、大学時代の就職活動についてなど、貴重な話を沢山聞くことができました。その中で、事務職が私が想像していたよりも幅広い業務を行う仕事だということを知りました。また、釜井さんが就活の際に使用していた就活ノートやファイルがとても参考になりました。これから就職活動に対する悩みや不安が多くなりましたが、今回学んだことを活かしながら頑張っていきたいと思いました。  
国際学科 3年 田中 愛望(一関第一高校出身)